

あそぶこ

JA-ISE public relations magazine "Ensemble"

特集

JA伊勢の「自己改革」
取組成果を報告します

曲
屋の風
のうのかぜ

仲森 健さん

地元で生まれた 「味一号」を 作り続けていきたい

熊野市で味一号（品種Ⅱみえ紀南1号）を栽培する仲森さんが就農したのは約60年前。「学校を卒業し、家業であった柑橘栽培を継ぎ就農しました。当初は甘夏やセミノール中心の栽培でしたが、時代や消費者のニーズに沿ってデコボンやせとかの樹を増やして栽培を続けてきました。『味一号』の栽培を始めたのは約5年前で、病害に遭いやすかったデコボンの樹を一部植え替えて栽培を始めました。最初に植えた味一号の苗木は1年でよく育ち、すぐに収穫することができたので嬉しかったですね」と就農当初から現在までを振り返ります。

栽培について「大ききの揃った美味しいミカンを作るために、土壌つくりと日頃のこまめな管理を心がけています。施肥前に樹の株元に米ぬかや牛ふんを多めに撒くことで、水分の保持力が上がったことが良かったのか、肥料の効果が高まった気がします。収穫シーズンにはアルバイトの方に来ていただきませんが、普段の作業はほとんど一人で行っており、朝4時に起きて、畑に向かいます。JAの作業暦に合わせた管理作業をしっかり手をつけて行い、剪定や枯れ枝を取り除く作業にも力を入れています。JAの営農指導員に畑を見てもらいアドバイスをもとに作業を追加することもあります」と話します。

これらについて尋ねると「味一号は地元である御浜町で生まれた三重南紀を代表する品種。今年産は順調に生育しており、これから9月中旬の収穫に向けてサイズを調整する仕上げの摘果を行います。サイズ、食味ともに喜んでもらえるように一生懸命手を掛けながら作り続けていきたいです」と話してくれました。



Contents	
農の風	2
特集	4
いせちゃんトビックス	10
旬を味わう	12
みらい活動だより	13
家庭菜園	14
JAの保健室	15
あみさんふるひろば	
我が家の人気者／	
元気はつらつシニアだより	16
お便りのコーナー／おもしろ川柳／	
わくわくプレゼント	17
インフォメーション	18
JA伊勢カレンダー	20

熊野市

JA伊勢 三重南紀温州部会

仲森 健さん(81)

熊野市で味一号を栽培する仲森さん。現在、13ヘクタールのほ場で、2種類の温州ミカンと不知火、せとか、カラマンダリンなどの中晩柑を栽培し、JAや直売所ほほえみかんへ出荷しています。

※写真内の味一号に散布されている白い粉末はカルシウム剤で、果皮を真夏の日差しから守り、日焼け果(出荷ロス)の発生を防ぐためのもので、人体に影響はありません。

目標 農業者の所得増大・農業生産の拡大

J A伊勢の「自己改革」 取組成果を報告します

Action 1 水稻を中心とした担い手への有効的な所得補完作物の提案力・指導力の強化

(単年計)

指標	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
飼料米作付面積	100.0ha	81.3ha	80.0ha	104.0ha	▶ 125.0ha
麦作付面積	367.0ha	397.0ha	397.0ha	410.0ha	▶ 480.0ha
大豆作付面積	25.0ha	25.0ha	29.0ha	38.0ha	▶ 43.0ha
キャベツ作付面積(担い手のみ)	—	—	—	13.0ha	▶ 9.6ha
ブロッコリー作付面積	—	—	—	—	▶ 16.0ha



担い手農家の経営安定をすすめるため、経営所得安定対策事業の支援金対象となる作物の普及・指導を行い、飼料用米、麦、大豆等の作付面積拡大に取り組みました。引き続き技術支援や新たな品目の推進にも取り組み、農業者の安定的な所得確保を支援していきます。

Action 2 行政と連携した「人・農地プラン」策定に向けた支援

(累計)

指標	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
プラン策定数	29件	46件	49件	61件	▶ 67件

行政とともに各地区と話し合いの場を持って、持続可能な力強い農業を実現するために、高齢化や農業の担い手不足と農地の問題を一体的に解決していく「人・農地プラン」の策定を支援しました。今年度も引き続き「地域計画(旧名：人・農地プラン)」の集落説明会・検討会の開催を行政とともに支援していきます。

※令和5年度より「人・農地プラン」の名称は「地域計画」に変更になりました。



J A伊勢では、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とした自己改革に取り組んでおり、今後も組合員との徹底した対話を通じて自己改革を継続していくため、「JA伊勢自己改革工程表」に基づいた自己改革実践サイクルを構築し実践しています。

今回の特集では、令和4年度末時点のJA伊勢の「自己改革」の取組成果を報告します。

自己改革実践サイクル

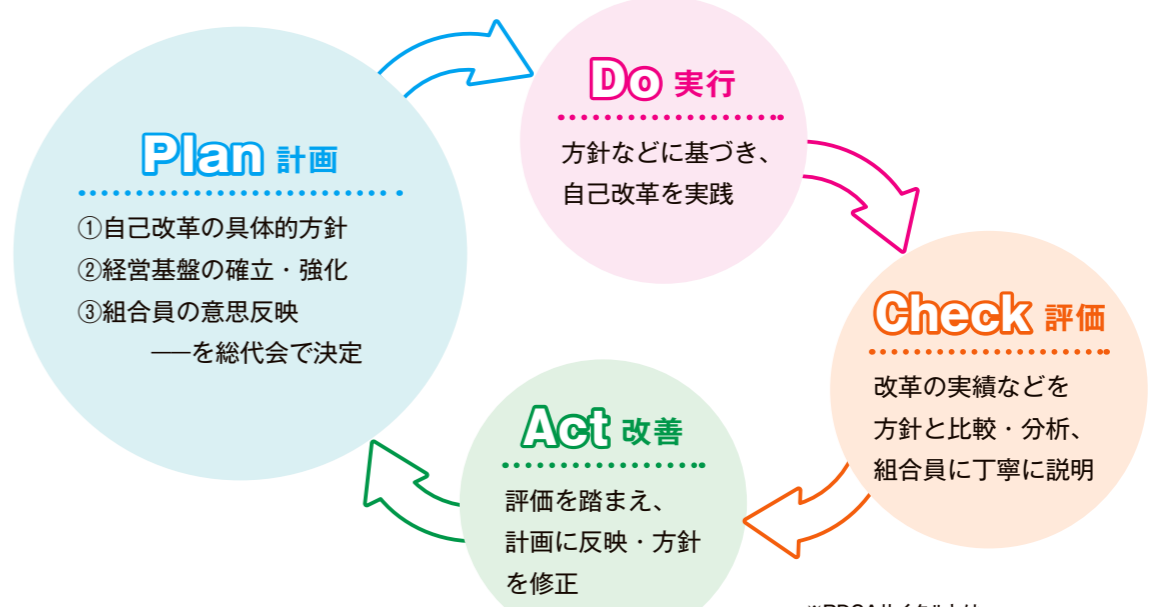
J A伊勢は、①自己改革を実践するための具体的な方針 ②自己改革を支える経営基盤の確立・強化の取組み ③自己改革の実践に向けた組合員の意思反映を基本とした「JA伊勢自己改革工程表」に沿って、自己改革取組施策の点検・見直しサイクル(PDCAサイクル)を運用しながら「不断の自己改革」に取り組んでいます。

※「JA伊勢自己改革工程表」については、JA伊勢ホームページ内の「自己改革の取り組み」、もしくは7月の家庭訪問でお配りした「第35回通常総代会資料ダイジェスト版」をご覧ください。



こちらから「JA伊勢自己改革工程表」をご覧ください

〔自己改革実践サイクルのイメージ〕



※PDCAサイクルとは
目標を達成するために、Plan (計画)→Do (実行)→Check (評価)→Act (改善)の4つを繰り返して、業務を継続的に改善する方法。

今後とも「地域になくてはならないJA」であり続けるために、組合員の皆さまとの対話に基づき「不断の自己改革」に取り組めます。

Action 5 「出向きと対話」の継続・強化による担い手経営体・中核担い手、地域との相互理解の深化

(累計)

指標	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
訪問件数	384件	508件	563件	873件	▶ 1,243件

組合員の声をJA経営に反映するため、常勤役員や職員が農家を訪問し、農業経営や地域農業について意見を交わす農家訪問に取り組みました。今年度も認定農家・担い手農家・新規就農者・生産部会員との対話を通じてニーズを把握していきます。

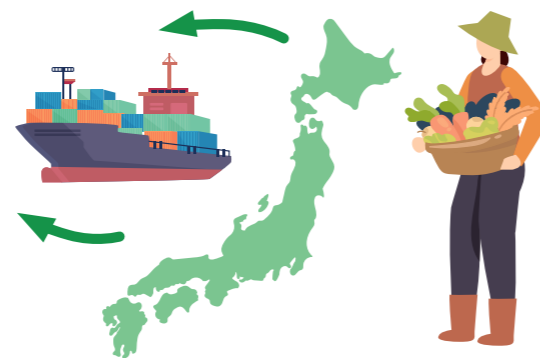


Action 6 既存輸出産品の拡大と新たな品目の輸出

(単年計)

指標	4年度
柑橘類	14.5 t
甘藷	4.5 t

平成22年度から「早生温州」、平成24年度からは「不知火」「せとか」の輸出を開始し、令和4年度はタイ王国へ13.8t、台湾へ0.7tを輸出しました。令和3年度からは香港へ「甘藷」の輸出を開始し、令和4年度は価格交渉により1kgあたり40円引き上げ、220円/kgでの取引を行いました。今後も新たな輸出品目の取扱いを含め、輸出量の拡大に取り組んでいきます。



Action 3 子会社による新規就農者育成

(累計)

指標	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
子会社新規就農者数	9人	10人	12人	15人	▶ 16人

子会社(株)あぐりん伊勢では、就農希望者を雇用して就農支援を行っており、令和4年度には1名がイチゴ農家として就農しました。また、産地生産基盤パワーアップ事業とサポート体制構築事業を活用して、イチゴのパイプハウスと育苗ベンチを増設し、新規就農支援の体制を強化しました。子会社(株)オレンジアグリにおいても、ミカン農家を目指す方の受け入れと就農支援を行っています。

令和4年度末時点で子会社での研修を経て新規就農した生産者のうち、6名が青ねぎ5.5ha、5名がイチゴ80a、2名が柑橘2haの栽培に取り組んでいます。



Action 4 子会社の面積拡大による産地化支援

(単年計)

指標	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
子会社青ねぎ出荷量	144.0 t	152.0 t	138.0 t	83.0 t	▶ 100.0 t
子会社イチゴ出荷量	2.9 t	8.8 t	17.0 t	20.0 t	▶ 11.0 t
子会社米出荷量	—	—	116.0 t	88.0 t	▶ 79.0 t
子会社小麦出荷量	—	—	—	74.0 t	▶ 70.9 t
子会社キャベツ出荷量	—	—	114.0 t	189.0 t	▶ 210.0 t
子会社ミカン出荷量	28.6 t	32.3 t	30.3 t	50.0 t	▶ 66.0 t

(株)あぐりん伊勢では、イチゴ栽培において、パイプハウスと育苗ベンチを52.5a増設し、夏イチゴの栽培と更なる出荷量の増加に取り組んでいます。青ねぎ栽培においては、GPSによる自動操舵トラクターの導入などスマート農業にも積極的に取り組み、作業の効率化による面積拡大を図りました。

(株)オレンジアグリでは、高齢化等の理由により栽培が継続できなくなった約60aの農地を引き受け、栽培に取り組みました。また、近年の課題となっている日焼け果防止対策試験やスマート農業の実証試験に取り組みました。



目標 地域の活性化

Action 10 組合の事業・理念・組合員メリットの呼びかけによる准組合員の維持・拡大

(単年計)

指標	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
准組合員数	23,807人	23,839人	24,307人	24,623人	▶ 24,930人

※30年度の准組合員数は、合併以前の旧JA伊勢、旧JA鳥羽志摩、旧JA三重南紀の合計です。

JA伊勢では、准組合員を「JA事業の利用と協同活動への参加を通じて、農業・地域経済の発展を農業者とともに支えるパートナー」として位置付けており、より多くの方に准組合員としてご加入いただくことで、さらなる地域・農業の活性化に繋がると考えています。

令和4年度については、組合員加入運動のほか、金利上乗せ定期貯金などの組合員メリットの提供を行った結果、307名の准組合員の増加に繋がりました。



生産資材等価格高騰に対するJA伊勢の取組み

●JA伊勢独自の営農資材費等高騰対策

農家の皆さまの農業継続を支援するため、令和4年度剰余金処分案において営農資材費等高騰対策を講じ、肥料・飼料の購入金額、出荷資材の購入または徴収金額、ライスセンター・カントリーエレベーターの施設利用料に対する「営農資材費等高騰支援配当」を行いました。

営農資材費等高騰支援配当金額
44,712,333円

●国が展開する肥料価格高騰対策事業への申請支援

肥料価格高騰対策説明会を開催し、申請方法や手続きについての説明をするとともに、申請漏れのないよう随時フォローを行うことで農家の皆さまの申請支援に取り組みました。

秋肥 申請者数 **573** 名 支援金額 **19,279,353** 円
(県、市町の肥料価格高騰対策事業の支援額も含む)

春肥 申請者数 **1,257** 名 支援金額 **60,427,245** 円
(県、市町の肥料価格高騰対策事業の支援額については未定)※8月22日時点の実績です。



Action 7 生産資材予約率向上による生産コスト低減の取組み

(単年計)

指標	4年度
予約品取扱数量	198,388 袋
コスト低減額	104,313 千円

良質な生産資材を低価格で供給するために、予約取引の拡大に取り組んだ結果、肥料の予約品取扱数量は198,388袋となり、肥料と農薬の予約における供給額を当用における供給額と比較した場合のコスト低減額は104,313千円となりました。今後も引き続き予約率向上に取組み、一層のコスト低減による農家所得の確保を支援していきます。



Action 8 農機具レンタル事業の拡充

(単年計)

指標	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
取扱件数	18件	74件	188件	189件	▶ 263件

平成29年度から、生産者の農業機械購入コストの削減を目的に農機具レンタル事業を行っています。

令和4年度は、トラクタとフレールモアのセット利用のほか、ハンマーナイフモアを多くご利用いただきました。

今後も、ニーズ調査をもとに必要なに応じて機種追加を行うほか、レンタル機の展示会などを通じたPRに取り組めます。



農機レンタルのご利用方法等は
こちらからご確認ください。



目標 農業金融機能の発揮による農業者の成長支援

Action 9 規模拡大等を支援する農業融資業務強化

(単年計)

指標	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
農業資金新規実行額	356百万円	515百万円	367百万円	318百万円	▶ 432百万円

営農部に新たに三重南紀地区担当の農業融資専任担当者を配置し、2名体制とすることで農業者とのさらなる関係強化および相談対応に取り組めました。

今年度も引き続き、2名体制で農業融資業務を行い、設備投資への資金対応等に取り組むほか、新規取引の開拓等出向く活動を強化していきます。





ドローン実演を見学する出席者ら

志摩市の水田農業の維持発展に向けて 「なついろ」試験ほ場視察



志摩市では農地の荒廃や担い手不足の解消に向け、品種選定やスマート栽培技術の開発に取り組んでいます。

7月26日には志摩市磯部町の試験ほ場で現地検討会が行われ、JA伊勢の職員のほか志摩市の橋爪政吉市長や三重県農業研究所などが出席。取組内容の説明や実証栽培試験をしている新たな品種「なついろ」の途中経過報告、ドローンや自動給水栓の実演などが行われました。

産地をけん引する「みえの一番星」 超極早生温州ミカンいよいよ出荷



三重南紀地区で9月上旬から超極早生温州ミカン「味一号」の出荷が始まります。「味一号」は見た目が青く、一見まだ熟していないように見えますが、中は鮮やかなオレンジ色で甘みと酸味のバランスの良いミカンです。その中でも、糖度10度以上、酸1.1以下の基準で選別されたものは、県が認定する三重ブランド「みえの一番星」として出荷します。

同品種はハウスミカンを除く露地栽培では全国トップクラスの早さで流通すること、食味の良さから注目を集め、産地をけん引する品種としてその名が付けられました。

9月下旬までに県内、中京圏の市場を中心に出荷します。



昨年の味一号を選果する様子



昨年の選果の様子

350年の歴史ある柿 蓮台寺柿出荷



9月中旬から、「蓮台寺柿」の出荷が始まります。蓮台寺柿は、伊勢神宮のおひざ元である伊勢市勢田町で約350年前から栽培され、同市の天然記念物にも認定されている歴史ある柿です。不完全甘柿のため、二酸化炭素を用いて1日かけて渋抜きをしてから出荷されます。

今年度は120トンの出荷を見込んでおり、県内市場に出荷されます。



着雌穂高を計るJA伊勢の営農指導員と普及センターの職員ら

トウモロコシを乳牛の飼料に 管内初 WCS用トウモロコシ試験栽培



JA伊勢では今年度から、管内の担い手生産者の協力のもと、WCS用トウモロコシの試験栽培に取り組んでいます。

WCSとは「ホールクロップサイレージ」の略称で、実のつく作物を茎・葉・穂全体を同時に切断しサイロなどで乳酸発酵させた飼料のことです。

現在、WCS用トウモロコシの輸入価格が高騰し、国内産の需要が高まっている状況を受け、管内でも生産ができないかとJA伊勢や三重県中央農業改良普及センターが取組みを始めました。

7月27日には、4月に播種したトウモロコシの生育調査を行い、着雌穂高や全長、実の重さを計るなどしました。

完成したWCSはJA伊勢管内の酪農農家に引き渡される予定です。

早場米「あきたこまち」は県内トップ 令和5年産米収穫始まる



管内各地区で令和5年産米の収穫が始まりました。今年産は、田植え時期に気温が低く日照時間が短い日が続いたため生育に遅れが見られましたが、5月以降に気温が高くなったことで回復しました。収量は平年並みとなる見込みです。

コシヒカリに先がけて、紀宝町では7月29日から早場米「あきたこまち」を収穫しました。収穫した新米はほほえみかんをはじめ、三重南紀地区の購買店舗などで販売され、お中元やお盆の贈答品として人気を集めました。



早場米「あきたこまち」を収穫する様子

おもしろ農産物

ぐるぐるキュウリ
(志摩市/PN 迫子のかっちゃん)

ショウガの
バルタン星人
降臨!!
(伊勢市/中西さん)

長年農業を
していて
初めてです!

初めて里いもに
花が咲きました!!
(玉城町/東谷さん)

双子ちゃんと
三つ子ちゃん
(志摩市/匿名希望)

おもしろい形の農産物を見つけたら、最寄りの支店・事業所または企画広報課 ☎0596-62-1125まで



キュウリの漬物を作る参加児童ら

特徴、それぞれの野菜に合わせた保存方法を学びました。保存方法の一つである漬物について説明を受けた後は、キュウリの漬物を作ったり、2種類の漬物を試食したりしました。

あぐりスクール 野菜の保存方法と漬物作り



8月5日、伊勢中央支店であぐりスクール「野菜の保存方法と漬物作り」を開催し、管内の親子13組33名が参加しました。

伊勢コース第4回目となる本授業は、野菜を美味しく長持ちさせる方法を学ぶことで、食品ロスについて考える機会を作ることを目的に開催されました。参加児童らは、実験を交えながら野菜の分類や特徴、



野菜の保存状態を確認する児童ら



米ぬかを鍋で煮込む様子

り、SDGsへの取組みに対する学びを深めました。その後、割れにくいシャボン玉作りに挑戦。参加児童らは各自ワークシートを活用し、様々な材料の配合や洗剤の濃度の調整をするなど自由に研究を行いました。

夏休み特別企画 手作り石鹸とシャボン玉作り



8月19日、伊勢中央支店で「夏休み特別企画米ぬかを使った手作り石鹸とシャボン玉を作ろう」を開催し、管内の親子26組64名が参加しました。

米ぬかの手作り石鹸は、食用の材料のみで作るため人と環境にやさしい石鹸です。参加親子らは米ぬかと重曹、水を使って手作り石鹸を作



シャボン玉の液を混ぜる様子

お問い合わせ

くらしの活動推進課
☎ 0596-62-1125 まで

LINE



SNS



Facebook

Instagram

ホームページ



旬を味わう Cooking

マロン アイスサンデー

調理時間
30分

※マロンアイスクリーム、
コーヒーゼリーを冷やす
時間は含みません。



秋の訪れを感じる
大人のデザート

作り方

[マロンアイスクリーム]

- 1 栗と、生クリーム70ml、砂糖を鍋に入れ火にかける。ヘラで軽く栗を潰す(栗が固い場合は、最初に刻んでおくとうい)。
- 2 火をとめ、粗熱が取れたら卵を加えてとろみがつくまでよく混ぜる。
- 3 残りの生クリーム30mlと牛乳を加えて混ぜる。
- 4 容器に移して冷凍庫で約2~4時間冷やし固める(ジップロックを使用してもOK)。

[コーヒーゼリー]

- 5 鍋に水300mlと砂糖を入れ火にかける。砂糖が溶けたら火からおろし、インスタントコーヒーを溶かし入れる。
- 6 ゼラチンを加えて混ぜる。
- 7 器に流し入れて冷蔵庫で冷やし固める。
- 8 コーヒーゼリーにマロンアイスクリームをのせたら完成(お好みで刻んだ栗や生クリーム等で飾り付けてください)。



料理の動画は
こちら▲

今月の食材

栗



栄養

炭水化物が豊富で、ビタミンB1、B2を多く含みます。B1、B2には、糖の代謝を助ける働きがあります。高血圧や動脈硬化に効果があるとされるカリウムや、貧血の予防が期待できる葉酸も含んでいます。

選び方

皮にツヤとハリがあり、虫に食べられた穴などのないもの、白っぽいおし

りの部分が大きいものを選びましょう。重みのあるものがよいです。

保存方法

新聞紙に包んで冷蔵庫で保存しましょう。冷凍保存する場合は、皮をむいて茹でてからにしましょう。長時間そのままにしておくと、水分が飛んで、実が縮んだり、虫が入ったりするので注意しましょう。



JAグループでは、心と体を支える食の大切さ、国産・地元産の豊かさ、それを生み出す農業の価値を伝える「みんなのよい食プロジェクト」に取り組んでいます。



毎日のスキンケアで保湿

皮膚が乾燥していると、肌のトラブルでかゆみや湿疹が起こりやすくなります。肌の潤いを保つための適切なスキンケアの方法をご紹介します。



乾燥は肌トラブルの原因に

湿度が低下して空気が乾燥していると、肌の水分が逃げやすくなります。冷暖房器具などの使用により室内の空気が乾燥することも、肌の水分が逃げてしまう原因になります。肌の水分の量が少なくなると、乾燥してカサカサになり、かゆみや湿疹、あかぎれなどの肌トラブルが起こりやすくなり、衣服との摩擦や汗などの刺激に敏感になります。そのため、かゆみが起こりやすく掻くことで湿疹ができる悪循環になってしまいます。

ひどくなると、肌の表面がガサガサになり、白い粉を吹いたようになります。ひび割れができたり痒みが生じた場合は、皮膚科の受診をお勧めします。

保湿剤を塗るのは1日2回

保湿剤は、ローション（化粧水）で水分を補給し、次に補った水分が逃げないように乳液やクリーム、軟膏でふたをしていくことが基本です。ただし、夏場で乾燥が気にならない場合はローションだけでもよいかもしれません。その時の季節や肌の調子に合わせて選ぶものを変えてください。

朝と入浴後など1日2回塗ることがお勧めです。入浴後は、肌の水分が逃げやすいため体の水分を拭きとったら、できるだけ早く保湿剤を体にまんべんなく塗ってください。それ以外でも、肌の乾燥を感じたら、適宜塗ってください。

入浴時は、肌を傷つけないように注意

熱い湯船に長時間つかると、皮脂がお湯に溶け出し肌が乾燥しやすいかゆみが出てしまいます。体をゴシゴシ洗うと肌を傷つけ、大事な皮脂を落とすため、乾燥の原因になりやすいです。よく泡立てた石鹸をつけた手のひらや、柔らかいタオルでやさしく洗ってください。

肌は、外の刺激から体を守ってくれるバリアの働きをしてくれています。肌が乾燥すると、バリア機能が低下してしまいますが、生活の中でスキンケアの習慣を取り入れるだけで機能の低下や、体内への感染を防ぐことになります。

保湿剤の使用をし、肌の潤いを保っていきましょう。

肌の保湿を心がけよう

肌の潤いは、水分を保つ機能と水分が逃げてしまうことを防ぐ機能の二つがあります。この二つのスキンケアが必要になってくるため習慣的に保湿をしていきましょう。

保湿剤は、沢山の種類が市販で売っています。特徴や効果を理解し、季節や状況、自分にあったものを選んでいきましょう。



あなたもチャレンジ!

家庭菜園

べた掛け資材で害虫を防ぐ

コマツナ



コマツナはビタミン類、カルシウム、鉄分を多く含む緑黄色野菜です。

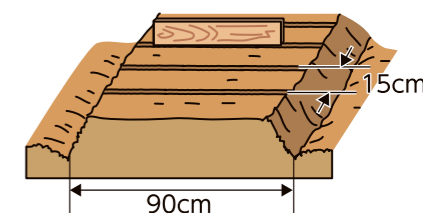
栽培期間

一般地ではほぼ周年栽培でき、草丈20～25cmを目標に、春まき（3～5月）は30～50日、夏まき（6～8月）は20～25日、秋まき（9～11月）は30～60日で収穫します。冬まき（12～2月）は、トンネルやべた掛け資材で保温し、60～90日で収穫できます。生育が早く収穫遅れになりやすいため、1週間おきに少しずつまいて、長く収穫を楽しむのが良いでしょう。

畑の準備

種まき2週間前に1㎡あたり苦土石灰100gをまいてよく耕し、1週間前に化成肥料100gと堆肥2～3kgを施し、土とよく混ぜておきます。幅90cmの栽培床を作り、畝に直角に条間15～20cmの種まき溝を切ります。このとき、まき溝は支柱や木板を土に押し付け、溝を付けると深さが一定になります（図1）。

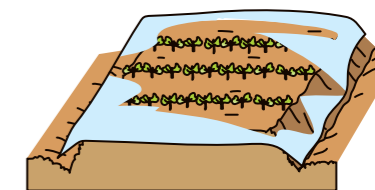
図1 畑の準備



種まき

種が重ならないように1cmくらいの間隔でまき、土を軽くかぶせておきます。種まき後はべた掛け資材を使い、乾燥や強い雨を防ぐと同時に害虫の予防にも有効です。被覆は収穫の5～7日前に取り除きます（図2）。

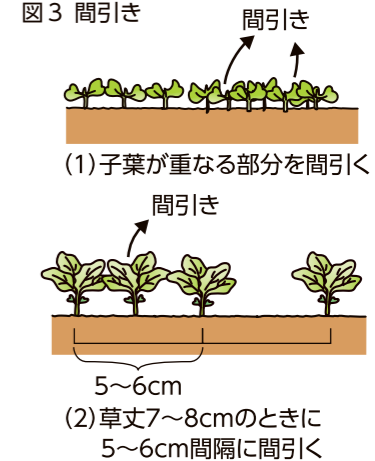
図2 種まき



間引き

初めは、本葉が見える頃に子葉の重なっている部分を間引きます。その後、葉が触れ合う程度に間引き、最後に5～6cm程度の間隔にします。間引き後は株がぐらつくのを防ぐため、株元に土寄せします（図3）。

図3 間引き



病虫害の防除

生育期間が短いので、農薬の使用は生育初期に限ります。不織布のべた掛けやネット栽培によりアブラムシ、コナガなどの害虫の侵入を防ぎます。

収穫

草丈20～25cm程度で根を付けて抜き取り収穫します。収穫が遅れると葉が硬くなり、食味も落ちてしまいます。

あそびぶろ ひろば

我が家の人気者



伊勢市
やまかわ 山川
蒼汰くん(8) ㊦
あまね 天音ちゃん(6) ㊧
ちかせ 千風ちゃん(3) ㊨

自分のやりたいことを見つけて楽しく

撮影当日、仲良くお出迎えしてくれた3きょうだい。のんびり屋さんの蒼汰くんは最近ナノブロックに夢中になっているそうで、組み立てた変形するロボットを見せてくれました。活発で好奇心旺盛な天音ちゃんはピースアクセサリー作りなどの工作が得意。自由奔放な千風ちゃんは天音ちゃんと一緒におまごをするのが大好きと教えてくれました。

お父さまとおばあさまが美容室を営んでいることもあり、蒼汰くんと天音ちゃんは将来美容師になりたいそうです。天音ちゃんはお客さんの着付けができるように、着物の着付け教室に通ってるのだとか。

お母さまは「自分のやりたいことを見つけて、楽しく自分の道を進んでいってもらえたら」と話してくれました。

元気はつらつ シニアだより



志摩市
なかむら 仲村
くすお 楠雄さん(76)
きよ子さん(74)

第二の人生楽しんでます

私たちは昭和45年に結婚し、今年で53年目を迎えます。娘3人に恵まれ、今は孫が4人になります。結婚記念日には娘たちが旅行を計画してくれ、沖縄から北海道まで、日本全国いろんな場所へ旅をさせてもらいました。10年ほど前に娘家族達と一緒にいった沖縄は、水牛に乗って海を渡る体験や美しい海が素晴らしく、特に思い出に残っています。

以前は建築業を営んでいましたが65歳で引退し、その後野菜作りを始めました。朝晩は野菜の収穫や手入れ、昼間は趣味のサウナやゴルフと毎日忙しく過ごしています。妻も子育て・孫育てが一段落し、友達とのお茶会や食事会など今がいちばん楽しいと話しています。

夫婦円満の秘訣は常に感謝の気持ちを持つことですね。お互い信じあっているのが自由に楽しく過ごせています。

これからも、第二の人生を満喫していきたいと思えます。

お便りのコーナー

こども共済について相談した際、親切に対応していただきました。見積もりも早く出してくれて助かりました。(30代 女性)

先日、相続・遺言個別相談会に初めて参加しました。私には関係のないことだと思っていました。大変勉強になりました。(80代 男性)

月に一度の移動直販をととても楽しみにしています。旬の果物やお茶などがあり、いつも迷ってしまいます。(40代 女性)

次郎柿のオーナー募集があり、早速申込みをしました。今年も孫との柿狩りが楽しみです。(70代 男性)

草取り用具やノコギリ、剪定ばさみなどを格安で販売してもらえるので、小物農機展示会が楽しみです。(60代 女性)

おもしろ川柳

大賞
キャツシユレス

もともと財布に金は無し
(熊野市) ムツゴロウ

仲直り

したいときには孫のこと
(伊勢市) 春耕

バス乗車

席を譲られ年を知る
(伊勢市) 伊勢市のフナちゃん

猛暑日に

孫のアイスを失敬す
(伊勢市) 西としえ

買う品を

メモした紙を
(志摩市) 昭和なまけもの

募集中 日頃の出来事を川柳にしませんか？採用者(5名)には粗品をプレゼントさせていただきます。

- とじ込みハガキ(切手不要)にて、JA伊勢経営企画部企画広報課「おもしろ川柳」係まで(お一人さま3句まで)。
 - 文字は楷書ではっきりと書き、読みづらい漢字には読み仮名をつけてください。
 - ペンネームでの掲載をご希望の方も、本名は必ずご記入ください。●採用の決定については、職員の投票にて行っています。
- ※川柳の掲載にあたり、明らかな誤字・脱字は訂正し、句読点や仮名遣いについて加除する場合がございます。ご了承ください。
※応募作品は本人が制作した未発表のものに限ります。

わくわくプレゼント

問題 ○の中に文字を入れてください。
今月号の表紙を飾る農産物です。見た目は青く、中は鮮やかなオレンジ色で甘味と酸味のバランスの良いミカンです。

味○号

応募方法
●とじ込みハガキに必要事項をご記入の上、郵送(切手不要)または本・支店へお持ちください。
●JA伊勢管内産の伊勢茶を使用した「ほうじ茶ティーバッグ」をクイズ正解者の中から20名様にプレゼント。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。



JA伊勢管内産
「ほうじ茶ティーバッグ」
※お届けは1袋となります。

7月号の解答は
「サマーキャンペーン2023」でした
たくさんのご応募
ありがとうございました。 応募総数468通

締切日
令和5年
9月29日(金)

フードドライブにご協力ください

今年度もJA伊勢では、各家庭で使い切れていない未使用食品を持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設に寄付する「フードドライブ」に取り組みます。

もし皆様のご家庭で余っている食品や飲料などがございましたら、以下の受付場所までお持ちください。

■実施期間 令和5年10月2日(月)～12月15日(金)

■受付場所 JA伊勢の支店窓口

○各場所にフードドライブ専用の回収BOXを設置しています。

寄付いただけるもの	受付できないもの
<ul style="list-style-type: none"> ○賞味期限が令和6年1月以降の食品 ○お米(白米・玄米・a米) ○レトルト食品、カップ麺 ○調味料(醤油・塩など) ○お菓子、飲料 ○缶詰 ○海苔、ふりかけ、お茶漬け、お茶 	<ul style="list-style-type: none"> ○賞味期限が令和5年12月末までの食品 ○開封済みのもの ○破損、汚れのあるもの ○生鮮食品(肉、魚、野菜など) ○常温保存できないもの ○商品説明が外国語表記のもの ○お酒

■お問い合わせ 経営企画部くらしの活動推進課 ☎0596-62-1125

[伊勢献血ルームからのお知らせ]
献血にご協力をお願いします

■受付時間

全血献血	10時～11時45分、13時～17時30分
成分献血	10時～11時、13時～17時

■受付場所 伊勢献血ルーム「ハートワン」
〒516-0008 伊勢市船江1-471-1
(ミタス伊勢内)

■休日 金曜日、年末年始

■お問い合わせ 伊勢献血ルーム「ハートワン」
☎0120-25-7821

※ご不明な点がございましたら、お問い合わせ先までお気軽にお電話ください。



肥料価格高騰対策
令和4年秋肥の申請を行っていただいた方へ

本事業の申請を行ったすべての方は、申請時に提出した「化学肥料低減計画書」に基づいて、令和4年度または令和5年度に化学肥料の使用量低減に向けた取組みを実施したことを報告していただく必要があります。

■対象 令和4年6月～10月の秋肥を申請された方

■提出いただく書類

- ①化学肥料低減実施報告書
- ②化学肥料使用量低減の取組みを実施したことが確認できる書類

該当される方には文書をお送りいたします。

■お問い合わせ

お近くのグリーンコープ・店舗(三重南紀地区)まで

「こんなときは？」の連絡先

交通事故に遭われた場合

☎0120-258-931 (ジコはクミアイ)

通帳・キャッシュカードの紛失・盗難

☎059-231-2523 (JA三重キャッシュサービスセンター)
※営業時間内は、最寄りの支店にご連絡ください

JAカードの紛失・盗難

☎0120-159-674 (NICOS盗難紛失受付センター)
キャッシュカード一体型をお持ちの方は最寄りの支店にも併せてご連絡ください

自宅葬・葬祭ホールの葬儀受付・相談窓口

●伊勢地区

生活サービス課 葬祭グループ
☎0120-009-836 (24時間受付)

●鳥羽志摩地区

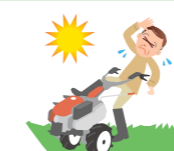
生活サービス課 葬祭グループ
鳥羽志摩葬祭センター
☎0120-057-756 (24時間受付)

「JA安心倶楽部」標準傷害保険のご紹介 安心を一つの保険にパッケージ!

こんなときに保険金をお支払いします。



地震で倒れた家具の下敷きになってケガをした



熱中症になって入院した

※充実プラン、安泰プランのみ



自転車で歩行者にけがをさせた



地震で自宅が全壊し、被災生活を余儀なくされた

※充実プラン、安泰プランのみ



子供が病気で入院し予約していた旅行をキャンセルした

※安泰プランのみ

■補償期間 令和5年11月1日(水)より1年間

■募集期間 令和5年8月21日(月)より令和5年10月20日(金)の2か月間

・お支払いいただく保険料(年額)は、被保険者ご本人の職業、年齢、性別にかかわらず、基本プラン:15,800円、充実プラン:21,000円、安泰プラン:29,800円となります。

・補償開始日時時点で被保険者ご本人の年齢が満80歳未満の方に加入いただけます。

・ご継続は、補償終了日時点で被保険者ご本人の年齢が満89歳まで、脱退のお申し出がない限り自動的に継続されます。

・JA安心倶楽部は、全国共済農業協同組合連合会(JA共済連)を保険契約者とし、JA伊勢の組合員の皆さまを加入者(被保険者)とするJA団体傷害保険制度です。

・ケガによる死亡や重度の後遺障害、入院・通院、他人への賠償責任、携行品の損害など、日常生活のリスクを補償する制度です。

取扱代理店:株式会社ジェイエイサービス伊勢(JA伊勢子会社)
引受保険会社:共栄火災海上保険株式会社

■詳しい内容は最寄りのJAの支店までお問い合わせください。

こちらの二次元コードから詳しい内容をご確認いただけます。




2023年10月1日以降保険始期用のパンフレットをご覧ください。

23-1047

JA伊勢のネットバンク・ATM定期貯金・金利上乗せ定期貯金キャンペーン

期間 令和5年9月25日(月)～29日(金) 商品 スーパー定期貯金(期間:1年間継続)10万円以上1,000万円未満

店頭取扱金利

正・准組合員ご本人さま および同居のご家族の方	組合員以外の 皆さま方
年 0.05% (税引後0.039%)	年 0.03% (税引後0.023%)

対象 ・他金融機関よりお預け替えのお客さま
※年金振込、給与振込、農畜産物販売代金を入金されている方は除く
・当JAで満期が到来する定期貯金を10万円以上増額書替のお客さま


ATM・ネットバンク定期貯金

ATM	対象
年 0.06% (税引後0.047%)	当JA発行の「総合口座通帳」「定期貯金通帳」で、三重県下JAバンクATMにて新規にお預けいただける方

詳しくは設置のATMご利用方法をご覧ください

ネットバンク	対象
年 0.07% (税引後0.055%)	JAネットバンクをご契約の方でスマートフォン・パソコンで新規にお預け入れいただける方

ネットバンクの新規申し込みはこちら



【ご留意事項】○個人の方で新規お預け入れまたは増額書替継続された方を対象とします。○表示の金利適用は初回満期日までとし、自動継続後の金利は、継続時当日のスーパー定期の店頭表示金利とさせていただきます。○満期日前に解約する場合は、当JA所定の中途解約利率を適用させていただきます。満期日以降は継続日におけるスーパー定期の店頭表示金利が適用されます。○ATM・ネットバンクでの定期貯金作成には1回または1日あたりの限度額がございます。○お利息には20.315%(国税15.315%・地方税5%)の分離課税が適用されます。○当JAが実施する他の定期貯金商品とは併用できません。○本金利は金利情勢等の変化によりキャンペーン期間中であっても「商品内容の変更」や「取扱いを中止」することもあります。○店頭に商品概要説明書をご用意しております。

■お問い合わせは JA伊勢本・支店窓口または外務担当者まで

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	9/1	2
3 年金相談会 (伊勢支店・玉城支店・大王支店)	4	5	6 休館日	7	8 特売日	9 住宅・各種ローン相談会 (ローンセンター)
10 年金相談会 (小俣支店・南勢支店) 葬儀事前相談会 (虹のホールあご)	11	12	13 休館日	14	15	16 伊勢まぐろ解体ショー
17	18 敬老の日	19	20 休館日 相続・遺言個別相談会 (伊勢中央支店)	21	22 特売日	23 秋分の日 葬儀事前相談会 (虹のホール御園)
24 年金相談会 (磯部支店)	25	26	27 休館日	28	29	30
10/1 年金相談会 (度会支店・大宮支店・紀北支店海山)	2	3	4 休館日	5	6	7

お問い合わせ先

年金相談会

小俣支店 ☎0596-22-2121
伊勢支店 ☎0596-25-1175
玉城支店 ☎0596-58-2155

度会支店 ☎0596-62-1122
大宮支店 ☎0598-86-2019
南勢支店 ☎0599-66-0005

紀北支店海山 ☎0597-32-1127
磯部支店 ☎0599-55-2050
大王支店 ☎0599-72-0003

住宅・各種ローン相談会

ローンセンター
☎0596-22-3446

葬儀事前相談会

虹のホール御園 ☎0120-771-694
虹のホールあご ☎0120-05-7756

相続・遺言個別相談会

伊勢中央支店
☎0596-22-3557

 鳥羽マルシェ ☎0599-21-1080

 ほほえみかん ☎0597-85-2169

編集後記

連日暑い日が続き、夜も気温が下がらず参ってしまいます。熱帯夜の日、寝ている間にも熱中症になるリスクがあるそうです。私自身、寝ている間に熱中症になりかけました。

外での作業中等はもちろんのこと、家の中でも熱中症になる危険性がありますので、こまめに水分補給をしたり、クーラーをつけたりして対策をしましょう。私も気をつけます。(A)

JA伊勢の公式SNSで情報発信中!

最新情報やキャンペーン情報などを発信していきます!



フェイスブック



エックス (旧ツイッター)



インスタグラム



ホームページ

